

あなたと、ともに

友田たもつ

県政レポート(Vol.27)

Vol.2720-3月

編集・発行

友田たもつ事務所

(〒750-0014)

下関市岬之町8番16号コーエービル2F

TEL.083-231-8080

FAX.083-233-9250

●メールアドレス●

tomodatamotu@viola.ocn.ne.jp



ごあいさつ

山口県議会議員
山口県支部連合会幹事長

友田 たもつ

年明け早々、中国を発端とした新型コロナウイルスの肺炎が世界中に蔓延しつつ、連日その話題で尽きない昨今です。(このレポートが皆さま方のお手元に届くのは、若干先になると思われませんが、その時には沈静化して終息に向かっていくことを望みます)

皆さま方に於かれましては、ご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年4月に執行されました山口県議会議員選挙に於きましては、絶大なるご支援をいただき、無事7度目の議席を確保できました事、あらためて篤く御礼申し上げます。

年号が『令和』に変わった6月には、2期連続で、自由民主党山口県連の幹事長の重職を拝命いたしました。自分の選挙の後処理もそこそこ、7月の参議院通常選挙の準備に追われました。結果として、皆さまご承知のとおり、選挙区では林芳正氏が圧勝しましたし、比例区では、県連の重点候補である北村経夫氏が当選されて責任を果たすことが出来て安堵いたしました。結果的に自民党全体では比例区において19の議席を獲得できました。

昨年、思いもかけない出来事として、11月に開催された参議院の予算委員会において、共産党の議員から「桜を見る会」のことで、私の名前が出されました。5年以上も前の私のメールマガジンを勝手に持ち出して総理に対する追求の資料とされたのです。それ以降というものの、マスコミに追っかけまわされたり、SNS上で、いろいろな心ないことを書かれたりして年末まで大変な時期を過ごしました。

本年は、山口県にとって解決をしなければならぬ重要な課題が山積みとなっております。イージスアショアの問題や岩国の米軍基地の問題、そして山口県の行財政改革の問題等々解決に向けて着実に歩みを進めていかなくてはなりません。

本年も県議会の中でしっかりと議論を重ねて山口県の発展のため、そして下関市の発展のために全身全霊で精進していく所存です。

どうぞ皆さま方の旧に倍するご支援を頂きます様、よろしくお願ひ申し上げます。

もっと豊かな下関のために 友田たもつ県政活動報告



安倍総理新春の集い(2019年)



自民党県連支部長・幹事長会議



自民党山口県連政経セミナー



山口県日韓親善協会連合会総会



池坊華展



公認証交付式



自民党県連定期大会



県政報告会



有建会



明日の下関を語る女性の会



地元の皆様と共に



清末地区新年互礼会



清末ふるさと祭り



神田川まつり



吉田地区新年互礼会



勝谷新町夏祭り



王喜夏祭り



吉田川まつり



吉田ファーム大収穫祭



なかべ学院運動会

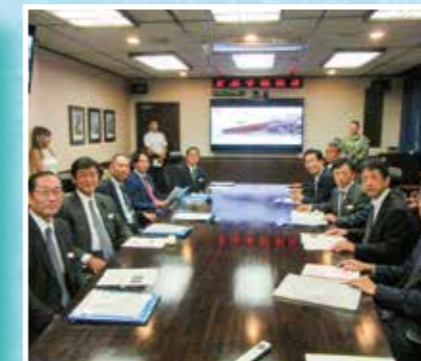


竹崎盆供養祭

県内外視察



県内企業訪問



横須賀海軍施設



やまぐち暮らし東京支援センター



県内企業訪問



防衛整備庁艦艇装備研究所



新山口駅北地区拠点施設整備

農林視察



清末地区



吉田地区



王喜地区

'19-山口県議会議員選挙 友田たもつ奮戦記

皆さんの熱いご支援にお応えするため、さらなる決意と情熱で、あなたの夢の実現に全力で尽くします。

3/2(土) 事務所開き



3/22(金) 後援会総決起大会



3/29(金) 出陣式



各地区個人演説会

あたたかいご声援ありがとうございました。



4/7(日) 投開票日



編集後記

冒頭のあいさつ文の中では、全国的な問題から取り上げられなかったのが『少子高齢化問題』です。とりわけ、山口県では、人口減少が大きな問題となっています。近年、毎年一万人以上減少しており、年を追う毎にその数値は拡大しているのが実情です。その大きな要因として、若年層の県外への流出があります。中高へ進学の際に県外へ、そして大学進学および就職の際にまたしても他県へと多くの若者が流出しています。

一度県外に出た人が再び山口県に戻るといことは客観的に見て考えられません。下関市も同様で2005年に合併した当時の人口291千人に対して、今年の元旦調査では、256千人と12%35千人の減少となっています。県議会の定数も各選挙区の人口3万人あたり一議席と決められており、このままでは議員の数も減少していくでしょう。

『地方創生』、この問題を第一に考えていく必要があると思います。

このレポートを編集しながらもこの問題が脳裏から離れないので編集後記といたしました。